

小4

中学受験 算数

ポイント

名前 _____

植木算

____ 月 ____ 日

まとめ 植木算

特殊算 標準

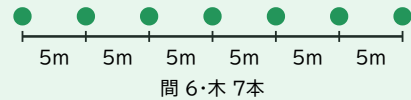
① 間の数を出す(長さ ÷ 間かく) ② 両はしに植える +1、植えない -1、まわり(輪)は同じ ③ 図をかいて確かめる

例

- (1) 30mの道の片側に、はしからはしまで5mおきに木を植える

$$\text{間数は } 30 \div 5 = 6$$

$$\text{両はしにも植えるので } 6 + 1 = 7(\text{本})$$

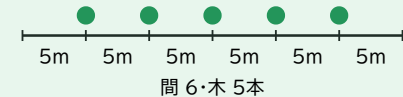


木の本数は、間の数より1多い

- (2) 30mの道に5mおきに旗を立てる。両はしには立てない

$$\text{間数は } 6$$

$$\text{両はしに立てないので } 6 - 1 = 5(\text{本})$$

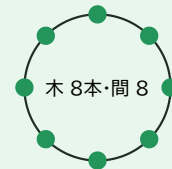


木の本数は、間の数より1少ない

- (3) まわり40mの池に、5mおきにくいを打つ

$$\text{間数は } 40 \div 5 = 8$$

$$\text{まわりは、くい数} = \text{間数} = 8(\text{本})$$



輪になると、はしがないので、間の数と同じ

- (4) 20cmのテープ5枚を、のりしろ2cmでつなぐ

$$\text{つなぎ目(のりしろ)は } 5 - 1 = 4(\text{か所})$$

$$20 \times 5 - 2 \times 4 = 92(\text{cm})$$

のりしろの数は「両はしに植えない」と同じで、枚数より1少ない。丸太を切る回数も同じ考え方

